

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 誠建設工業
 コード番号 8995 URL <http://www.makoto-gr.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小島一誠

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 平岩和人

TEL 072-234-8410

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,300	△9.2	223	0.1	214	6.8	120	0.7
24年3月期第3四半期	3,635	9.4	222	18.6	201	26.8	120	—

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 128百万円 (19.0%) 24年3月期第3四半期 107百万円 (145.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	6,012.47	—
24年3月期第3四半期	5,968.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	4,795	2,654	55.4	131,952.69
24年3月期	4,983	2,577	51.7	128,086.71

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,654百万円 24年3月期 2,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2,500.00	2,500.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2,500.00	2,500.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,576	0.3	391	△7.2	373	△6.7	221	1.6	11,011.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	20,120 株	24年3月期	20,120 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	20,120 株	24年3月期3Q	20,120 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要を背景に緩やかな持ち直し傾向がみられましたが、欧州債務問題をはじめとする海外景気減速や輸出の伸び悩み等により依然として先行きの不透明感が続く状況で推移しました。しかしながら政権交代後の景気浮揚策に株価や円相場等が反応し、景気回復の期待感が高まりつつあります。

当社グループが属する不動産業界におきましては、復興需要や低金利の住宅ローン等の後押しもあり、エンドユーザーの購買意欲に改善がみられたものの、雇用・所得環境等に対する先行き不安等から需要の本格的な回復には至りませんでした。

このような環境下、当社グループは「より良い家をより安く提供する」という経営理念の基に、地域に密着し、高品質低価格な建売住宅を主幹事業として事業展開を図ってまいりました。

前第3四半期連結累計期間の好調は一服し、減収・減益となりましたが、売上高及び利益とも、当初計画を上回っております。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）の経営成績は、売上高3,300百万円（前年同期比9.2%減）、営業利益223百万円（前年同期比0.1%増）、経常利益214百万円（前年同期比6.8%増）、四半期純利益は特別損失に投資有価証券評価損9百万円及び投資有価証券償還損3百万円を計上したことにより120百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間における総資産は、4,795百万円となり前連結会計年度に比べ187百万円減少いたしました。

流動資産は、3,839百万円となり、前連結会計年度に比べ173百万円減少いたしました。これは、受取手形・完成工事未収入金が307百万円増加いたしました。現金及び預金が356百万円、たな卸資産が139百万円減少したことなどによります。

固定資産は、955百万円となり、前連結会計年度に比べ14百万円減少いたしました。これは、建物及び構築物が15百万円減少したことなどによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間における負債合計は、2,140百万円となり前連結会計年度に比べ265百万円減少いたしました。

流動負債は、1,196百万円となり、前連結会計年度に比べ339百万円減少いたしました。これは、1年内返済予定の長期借入金が64百万円増加いたしました。支払手形・工事未払金が169百万円、短期借入金が136百万円、1年内償還予定社債が33百万円、未払法人税等が74百万円減少したことなどによります。

固定負債は、943百万円となり、前連結会計年度に比べ73百万円増加いたしました。これは、社債が134百万円減少いたしました。長期借入金が207百万円増加したことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間における純資産合計は、2,654百万円となり、前連結会計年度に比べ77百万円増加いたしました。これは、四半期純利益120百万円の計上、配当金の支払額50百万円などによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における今後の業績予想につきましては、平成24年5月11日に発表した数値を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,547,471	1,191,164
受取手形・完成工事未収入金	191,610	499,130
販売用不動産	1,107,868	1,369,569
仕掛販売用不動産	898,649	459,567
未成工事支出金	206,018	244,305
その他	68,410	84,740
貸倒引当金	△7,683	△9,316
流動資産合計	4,012,346	3,839,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	170,749	154,821
土地	482,922	482,922
その他(純額)	6,760	9,429
有形固定資産合計	660,432	647,173
無形固定資産		
のれん	10,175	9,588
電話加入権	127	127
無形固定資産合計	10,302	9,715
投資その他の資産		
投資有価証券	248,212	257,516
その他	55,932	45,469
貸倒引当金	△4,093	△3,900
投資その他の資産合計	300,052	299,085
固定資産合計	970,787	955,975
資産合計	4,983,133	4,795,138
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	404,441	234,999
短期借入金	314,000	177,100
1年内返済予定の長期借入金	405,101	469,914
1年内償還予定の社債	221,600	188,000
未払法人税等	113,361	38,821
賞与引当金	6,921	1,498
完成工事補償引当金	2,784	2,680
その他	67,652	83,314
流動負債合計	1,535,862	1,196,328
固定負債		
社債	358,000	224,000
長期借入金	512,167	719,922
固定負債合計	870,167	943,922
負債合計	2,406,029	2,140,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	578,800	578,800
資本剰余金	317,760	317,760
利益剰余金	1,720,800	1,791,471
株主資本合計	2,617,360	2,688,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△40,256	△33,143
その他の包括利益累計額合計	△40,256	△33,143
純資産合計	2,577,104	2,654,888
負債純資産合計	4,983,133	4,795,138

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,635,237	3,300,612
売上原価	3,041,157	2,756,454
売上総利益	594,079	544,157
販売費及び一般管理費		
役員報酬	36,776	39,864
給料及び手当	80,649	79,945
賞与引当金繰入額	895	712
法定福利費	17,278	16,859
販売手数料	46,732	37,468
広告宣伝費	37,279	31,480
租税公課	35,708	30,622
支払手数料	64,938	38,865
減価償却費	15,503	14,251
のれん償却額	587	587
その他	34,956	30,434
販売費及び一般管理費合計	371,305	321,091
営業利益	222,774	223,066
営業外収益		
受取利息	295	264
受取配当金	4,099	4,639
受取賃貸料	12,776	11,244
雑収入	1,697	2,527
営業外収益合計	18,868	18,676
営業外費用		
支払利息	29,751	19,423
支払保証料	4,770	3,854
雑支出	5,913	3,531
営業外費用合計	40,435	26,810
経常利益	201,206	214,932
特別損失		
投資有価証券評価損	—	9,216
投資有価証券償還損	—	3,163
特別損失合計	—	12,379
税金等調整前四半期純利益	201,206	202,553
法人税、住民税及び事業税	70,355	83,842
法人税等調整額	10,768	△2,259
法人税等合計	81,124	81,582
少数株主損益調整前四半期純利益	120,082	120,970
少数株主利益	—	—
四半期純利益	120,082	120,970

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	120,082	120,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,439	7,112
その他の包括利益合計	△12,439	7,112
四半期包括利益	107,643	128,083
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	107,643	128,083
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当社は、平成25年2月12日開催の取締役会において、株式の分割、単元株制度の採用および定款の一部変更について決議いたしました。

1. 株式の分割、単元株制度の採用および定款の一部変更の目的

全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」を踏まえ、1株を100株に分割するとともに単元株制度の採用を行うものであります。なお、この株式分割および単元株制度の採用に伴う投資単位の実質的な変更はございません。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成25年3月31日(日曜日)を基準日(但し、当日は振替機関及び口座管理機関の休業日につき、実質上は平成25年3月29日(金曜日)になります。)として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主が所有する普通株式を、1株につき100株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

普通株式とし、平成25年3月31日(日曜日)最終の発行済株式の総数に99を乗じた株式数といたします。平成25年2月12日時点の発行済株式総数を基準にして計算すると、次のとおりとなります。

株式の分割前の発行済株式総数	20,120株
株式の分割により増加する株式数	1,991,880株
株式の分割後の発行済株式総数	2,012,000株
株式の分割後の発行可能株式総数	7,000,000株

(3) 分割の日程

基準日設定公告日 平成25年3月14日(木曜日)

分割の基準日 平成25年3月31日(日曜日)

*但し、当日は振替機関及び口座管理機関の休業日につき、実質上は平成25年3月29日(金曜日)になります。

分割の効力発生日 平成25年4月1日(月曜日)

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の開始の日に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

1株当たり四半期純利益

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
1株当たり四半期純利益	59円68銭	60円12銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 単元株制度の採用

(1) 新設する単元株の数

株式の分割の効力発生日をもって、単元株制度を採用し、1単元の株式数を100株といたします。

(2) 新設の日程

効力発生日 平成25年4月1日(月曜日)

(注) 平成25年3月27日(水曜日)付をもって、大阪証券取引所における売買単位も1株から100株に変更されます。